

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/08/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.13	-0.20
JPY/THB	0.2746	0.0019
USD/JPY	131.61	-1.66
EUR/THB	37.07	-0.06
EUR/USD	1.0262	0.0042
USD/CNH	6.784	0.034
SGD/THB	26.24	-0.05
AUD/THB	25.39	0.01
USD/INR	79.03	-0.24
USD Index	105.45	-0.45

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.154	-0.086
10Y (THB)	2.514	-0.065
5Y (USD)	2.634	-0.042
10Y (USD)	2.573	-0.075

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,769.0	6.1
WTI (Oil)	93.89	-4.73
Copper	7,819.5	-98.0

Stock

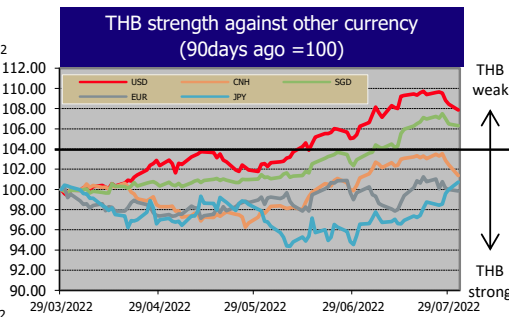
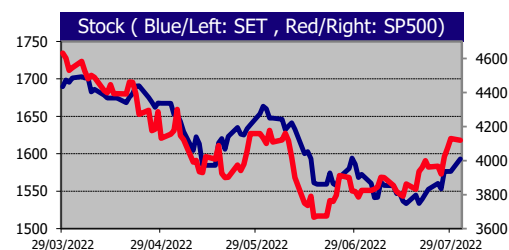
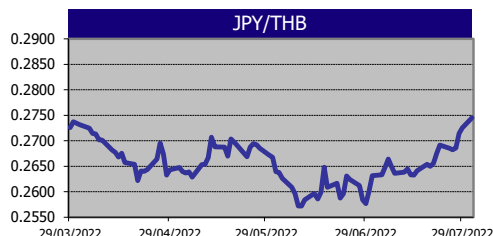
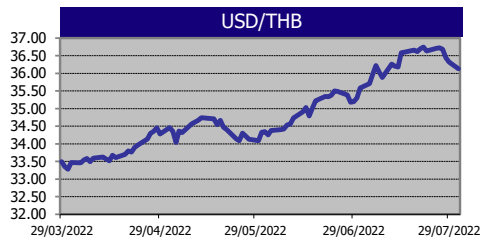
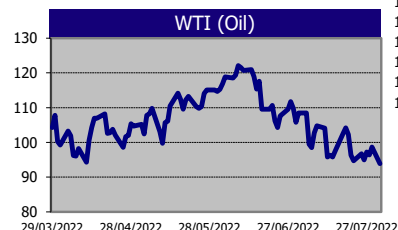
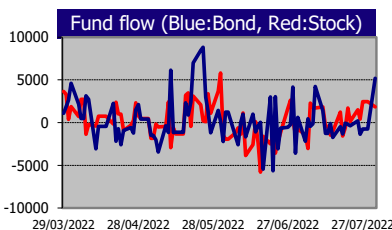
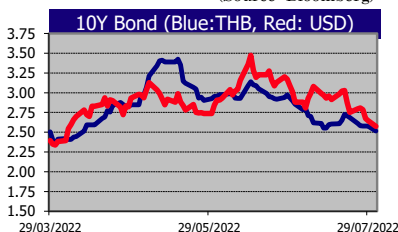
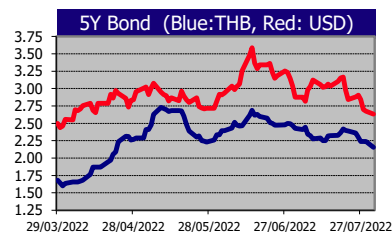
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,593.24	16.83
NIKKEI (JP)	27,993.35	191.71
DOW (US)	32,798.40	-46.73
S&P500 (US)	4,118.63	-11.66
SHCOMP (CN)	3,259.96	6.72
DAX(GER)	13,479.63	-4.42

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,854	-616.8
Bond net flow	5,192	5951.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。バンコク時間は36.30近辺でオープン。タイ中央銀行のシニアディレクター、ドン・ナコーンタブ氏が先週末、8月10日の次回会合で主要政策金利を引き上げる可能性が高いと発言したこともあり、週明けのドルパーツは下落基調で推移。一時は36.00を割り込む展開を見せるが中国景気の先行き不安もあり、その後は小幅反発し、結局36.13近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。東京時間は133.37円近辺でオープン。中国7月製造業PMIが50を割り込み景気先行きに不透明感が漂ったことから原油価格が大きく下落。先週からのドル売りの流れも継続し、ドル円は下値トライの展開を辿り、一時131.60円まで下落。引けにかけてもドル売り地合いが継続し、結局同日安値圏にてクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

週明けのドルパーツ市場は先週からのドル売りの流れを引き継ぎ上値重く推移しました。週末にはハト派のカシュカリ氏から、早期利下げに対するマーケット折込をけん制する発言が見られたものの、昨日は中国の7月PMIが節目の50を下回ったこともあり、グローバルに景気先行き不安が強まり、原油価格が下落する中でドル売りが継続。ドル円やドルパーツなど、これまで通貨安が進んできた通貨は引き続き売りが優勢となり、ドルパーツは上値の重い推移を見せました。今週は米国で主要な経済指標の発表を迎えることに加え、来週は米7月CPIの発表を迎えることから、夏休み休暇で流動性が細る中、マーケットのチョッピいな展開には注意が必要な状況と言えます。ドルパーツについても、目先不透明な状況が続いており、今週は35台へのトライが進むのか注目したいところですよ。(橋)